

品川・生活者ネットワーク

NEWS no.122

●発行/品川・生活者ネットワーク ●発行責任者/田中さやか
●〒140-8715 品川区広町2-1-36 ●TEL03-5742-6862
●FAX03-5751-7106 ●発行日 2021年2月1日
●E-mail shinagawa@seikatsusha.net

品川・生活者ネットワーク区議会議員

吉田ゆみこ

品川・生活者ネットワーク政調会長 ●総務委員会 ●消防団運営委員会 ●土地開発公社評議員 ●議会だより広報会議
<https://yoshidayumiko.seikatsusha.me>



品川・生活者ネットワーク区議会議員

田中さやか

品川・生活者ネットワーク幹事長 ●建設委員会 ●オリンピック・パラリンピック推進特別委員会 ●廃棄物減量等推進審議会 ●議会改革推進会議 ●議会改革ICT推進会議
<https://tanakasayaka.seikatsusha.me>

区議会
REPORT

第4回定例会一般質問より

住民が政治に参画し、自治するまち品川をめざそう！

品川・生活者ネットワーク区議会議員 田中さやか

品川区議会第4回定例会が昨年11月26日～12月10日の会期で開催されました。2020年は新型コロナ感染症の拡大で社会のあり方と暮らしが大きく変わりました。困難を抱える人たちに寄り添い、きめ細かい施策の実施を求めました。

自死の急増！自死を選択させないために

2020年10月、女性の自死が前年同月比82・6%増と急拡大しました。新型コロナウイルス感染症の影響から困難な状況に陥る人が増えると懸念は当初からありました。女性の自死増という形で顕在化しました。背景には深刻なジエンダー問題があり、休業要請で女性の家事育児等の負担増やDVの増加、雇用調整の対象になりやすい非正規就業者に女性が多いことが挙げられます。

品川区では、様々な相談窓口を掲載した「つらい気持ちを抱えているあなたへ」というSOSカードを作成し周知しており、自死予防の取り組みの一つとして評価します。しかし、当事者が生きづらさが多く、相談先に辿り着けず、断念してしまう人をなくすた



一般質問に臨む田中さやか。2020年11月27日

愛称「ぐるっぽ」として、障害児者総合支援施設は、品川区の障がい者福祉の遅れを挽回するものとして、重度心身障がい児者の受け入れなども含め、区も当事者も待ち望んだ施設です。

しかし、開設して1年、歩行困難者の避難経路が課題になっています。設計時には非常用エレベーターで避難確保と説明していましたが、結局は消防が救助に来るまで使えないと修正されました。発災時にはエレベーターは使用しないのが原則のところ、あえて避難経路と想定したものが使えないのが原則のところ、重度心身障がい児者の避難は困難なものになります。現在の運営事業者はおんぶなどで避難できるよう人員体制を整えています。

新たに運営事業者の選定が進行中ですが、事業主体がどこになろうとも、重度心身障がい児者が安心して利用できる施設にする責任は、あくまで区にあります。

重要です。

3歳から体験できる幼稚園向けCAPプログラムについて区内幼稚園・保育園での実施を求めたところ、区はCAPプログラムの必要性を認めつつも手法については検討するとしました。以前は実施されていた5年生での実施再開とともに、引き続き複数回実施を求めていきます。

「ぐるっぽ」施設の機能改善を求める

改めて痛感したことは、多様な市民参加による議論がなければ良い施設は実現しない、ということです。特に障がい者の参加は欠かせません。この日は視覚障がいの方の参加のみでした。このテーマに沿って集中的に議論しました。バリアフリー・トイレなどは立場が違えば求める機能の意見をまとめると、大きくテーマを「総合案内」「バリアフリー」「トイレ」「防災」の4つの機能に絞ることができます。このテーマに沿って集中的に議論しました。バリアフリー・トイレなどは立場が違えば求める機能の意見をまとめると、大きくテーマを「総合案内」「バリアフリー」「トイレ」「防災」の4つの機能に絞ることができます。このテーマに沿って集中的に議論しました。バリアフリー・トイレなどは立場が違えば求める機能の意見をまとめると、大きくテ

区役所機能を
考える検討会を開催しました！

市民が利用しやすい区役所機能について、これまでアンケート、ワークショップなどで意見を伺つてきました。

12月11日開催した検討会では、これらの意見を基に作成した市民案素案を発表し、それをもとに議論しました。それまでの意見をまとめると、大きくテーマを「総合案内」「バリアフリー」「トイレ」「防災」の4つの機能に絞ることができます。このテーマに沿って集中的に議論しました。バリアフリー・トイレなどは立場が違えば求める機能の意見をまとめると、大きくテーマを「総合案内」「バリアフリー」「トイレ」「防災」の4つの機能に絞ることができます。このテーマに沿って集中的に議論しました。バリアフリー・トイレなどは立場が違えば求める機能の意見をまとめると、大きくテ



現在、この度の議論を反映させた案を品川・生活者ネットワークのHPに公開、皆さんから意見を募っています。2月中には最終案をまとめ、区へ提出する予定です。